rostrata AIT. var. mandshurica REG.)ヲ得タリ

## )信州戸隠山及ビ其附近ノ注意スベキ植物

信州戸隱山及ビ其附近ノ注意スペキ植物一斑

斑

横濱植物會會員

久

內

清

老

飯綱原、中社ヲ經テ戶隱山彙ニ植物ノ採集ヲナセシニニニ注意 = 値 スル æ 1

余等一行ハ八月一日ョリ六日ニ亙リ戸隱山彙ヲ探究セシニ荒安附近ニ於ケルほざさやどりぎ、飯綱原ニ於ケル

ひあふぎあやめノ外飯綱原ニ於テキほばぼだいじゅ(Tilia Maximowicziana Shīras.) おほばつのはしばみ(Corylus

逢着セシヲ以

シテ左ニ

其概要ヲ記 荒ったる 安、

セントス

大正七年八月信州長野、

其各羽片ノ大形 存在ヲ認識 戶隱附近一帶ノ山地ニ生ズル fi にしもつけ( Filipendula kamtschatica MAXIM.)ハ葉柄ニ對生セル小羽片ヲ具有シ シ得ザルニ至レリ亦一地方的異形品トシテ考フルニ足ラ 1.ノモノニ至リテハ 7×9cm. ニ達シ莖ノ上部ニ至ルニ及ビテ其羽片ハ小形トナリ又ハ遂ニ全ク ン敷 其

質葉裏ハ灰白色ヲ呈ス概形ふじやなぎ(Salix Hisauchiana Konz.)ニ類スト雖モ樹姿甚ダ粗大ニシテ葉質厚ク 種ノ柳アリ其高サ大約四尺ニシテ粗雜ナル枝ヲ密生シ其葉形ハ小判狀ヲ呈シテ尖頭葉面ハ綠色角 こしなのやなぎト和名シテー行ノ記憶ニ便セント ニスルコト困難ナリト雖モ余ノ主觀的觀察ニョレバ或ハ一新種トシテ記載スベキモノニアラ ハふじやなぎニアリテハ淡緑ナルモ本品ニアリテハ赤色ヲ呈セリ今花實ヲ見ザレバ其分類

學上ノ位置ヲ

ズャト思

ル假

端鋭尖頭ナラズ芽苞

飯綱原ニハー

/底部開 ŀ ニー樹木 裏山 分モナシ即チ 新種アリー見まるばくろつばら(Rhamnus globosa Bunger.)ニ類スレドモ種子 一不動」ノ地ニかへでノー品アリ園藝品まひくじゃく(Acer japonica Thunb. var. Rhamnus senanensis Koidz. 是ナリ余ハしなのくろつばらノ新和名ヲ下セ い背 面 y ナ

く實物 搾葉

ノ用意 角意 學科

3 ŀ

ŀ

書中ニ

4. 隨分ト

驚キ入ッタ書キ方ヲシ

・テア

, E

1 ガ ルー書トナシ其

市

科教授細目」ト題セ

雄花ノ附キタ

ル栗ノ

搾葉ヲ多數ニ用意

セ

3

ŀ jν

科

ナル

校

ノ梭長連

(ガ多數相集 距ル七里許

イテ多クノ貴重

ナル 開

時間ヲ消シ且多額

東京ヲ南

ノ處ニ有名ナル

港場ガアル縣廳、

大洞澤ニ入リテ俗稱「布袋ノ横這ヒ」ニ達セシ時余等ハたてやまうつぼぐお(Prunella prunelliforme MAKINO))\* | 「二釋迦」ニ得タリ蓋シ同山第二ノ産地歟 がめくもまぐは(Saxifraga bronchialis L.)ハ從來表山ノ「八方瞰」ノ岩壁ニ知ラレiehii Makuno.)ニ似タル野生品ナリ此邊又こみやまかたばみ、てつかへでヲ産ス タリ ŀ 雖 モ 今囘余等ハ之ヲ

緑白花ノモノヲ得タリ ひめしゃじん (Adenophora nikoensis Fr. ET SAV.) ノ純白花ノモノ幷ニくろくもごう (Saxifraga fusca MAXIM.)ノ h | 當時ねこしでハ果實ヲ有シみやまままこなハ美花紅葉ヲ装ヒしさんからまつハ其亭々タル莖ヲ叢中ニ ばいさう、うさぎぎく等ノ黄花岩罅ヲ領シ高山的美觀ノ自ヲ備ハレルヲ示セリ 抽きさ

## )某市小學校長會編纂『教授細目』中ノ搾葉ト筍等

原 虎 之 助

稅關 ノ費用ヲ擲チテ教授 ナドモアッテ殷富 横濱植物會會員 ノ細目ヲ作リ之ヲ「小學校 ナ 市ヲ ナ

シテ居ル

同

市

ン デ邦讀

非

ノ市役所デ發行シ市内ノ各小學校ニ配布 希望シテアル要スルニ是レハ一向ニ其要旨 ルノヲ見 タ今其一二ノ例ヲ擧 ė シ グ モ ŀ 謂 v ヲ謹 ٠\n ガ徹 栗ヲ

底シテ居

ナイ元來

授ク

jν

=

當リ雌 ルニ

ハ生キタル實物ニョリテ授ク 來テハ用意ノ ス w ノデアル、 仕方ガ寧ロ 叉搾葉 粗略 w ŀ , デアル余ヲシテ此 何 ガ最モ有効デ且最 事カ多分腊葉 事 モ生氣アル教授法 就キ 誤デアラウ 希望ヲ述ベ ・ト思 シ ラ ガ荷 ムル ネ ナラ ۳ 敎 ナラヌ 栗ノ花ノ 然 生き テ教

某市小學校長會編纂『教授細目』中ノ搾葉ト筍等